


一 般 質 問 通 告 書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年5月25日

山北町議会議長 府川輝夫 殿

受付番号	第 1 号	質問議員	13番	庄野京子	
件 名	連携中枢都市圏構想における山北町の対応策は				
要 旨					
<p>国の道州制の狙いと人口減少、少子高齢化などで小田原市と南足柄市中心あり方協議会が今年10月から、一年間にわたって協議される。合併や中核市移行の是非などを検討する任意の協議会となっている。国から連携中枢都市圏構想が出されている。</p> <p>平成11年～17年の合併で全国670市1994町568村が、平成26年には790市745町183村になった。平成の合併により住民サービスの低下などが大きな課題となっている。</p> <p>県西部、山北町が抱える課題を克服すると同時に町発展のための広域連携、広域行政について町長の所見を伺う。連携中枢都市圏構想が山北町にどのような影響を与えると見ているのか両市の動向に巻き込まれることなく冷静に対処し、山北町に不利益が及ぼさないようにすべきと考えるがどうか。</p> <p>両市協議会への山北町の関与の基本方針や方向性について伺う。連携協約決定における想定スケジュール及び住民参画のプロセスについても伺う。</p>					